**平成2９年度大阪府民体育大会**

**第2６回大阪スポーツチャンバラ選手権大会**

**2017年７月　　大阪スポーツチャンバラ協会**

大暑の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のことと心よりお喜び申し上げます。

　さて、表記のとおり第２６回大阪スポーツチャンバラ選手権大会を開催することになりましたので、つきましては、日頃の稽古の成果と府県を越えた競技力の研鑽も含めまして万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、大阪協会役員は全員出席をお願いいたします。

**【日　時】　１０月　９日（月 祝）開　場　９：００（受付９：００～）**

**開　会　９：３０**

**【会　場】　大阪府立門真スポーツセンター（ラクタブドーム）**

**旧：なみはやドーム**

**大阪府門真市三ツ島３丁目７－１６　　　地図情報 Map**

**幼年　１，５００円**

**小・中・高・大学・一般　２，０００円**

**【参加費】**

**【申込み】大阪スポーツチャンバラ協会　競技部　宛、E-mailにて**

**Email**[**oosaka.kyougibu@gmail.com**](mailto:oosaka.kyougibu@gmail.com)**FAX 072(484)0641**

**申請ファイル名は「第２６回大阪選手権大会　申込書（道場名）」として下さい。**

**昨年「少年少女大会」より　申請先が変更になっていますご注意下さい。**

**尚、FAXの記載もさせて頂いておりますので、E-mailと併せてご利用頂いても結構です。**

**【締切り】　８／２８（月）までに「申込書」と「届け」をメールして下さい。**

**※締切り厳守のこと**

**※締め切りを少しはやめております。**

**「申請時」の人数により成立／不成立を確定させ、スムースな大会運営を目指すことが目的です。ご理解ご協力の程よろしくお願いします。**

**申請時８名未満は不成立となります。当日人数が増えた場合についても不成立のままです。しかし、当日人数が揃わない場合については、申請時点での成立を優先的に考慮して、競技を行う予定です。**

**【競技内容】**

●個人戦　　≪基本動作≫※得物は小太刀に限る。男女混合。

≪打突競技≫　※申請時８名未満不成立。

※当日の状況により競技内容を変更する場合があります。  
※部内より1種目、部外より1種目を選択。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 部　　　門 | | | 基本 動作 | 部　内 | 部　外 |
| 男女 | 幼　　　年 | | ○ | 小太刀 | 長剣 |
| 男 子 | 10級～7級 | （小学1～2年） | ○ | 小太刀、長剣、二刀 より1種目 | 楯小太刀 |
| 8級～5級 | （小学3～4年） | ○ | 楯小太刀 |
| 5級～2級 | （小学5～6年） | ○ | 楯長剣 |
| 3級～初段 | （中学生） | ○ | 楯長剣 |
| 1級～二段 | （高校生） | ○ | 楯長剣 |
| 有級・有段 | （大学・一般） | ○ | 楯小太刀・楯長剣・両手長剣・棒杖・長槍　より一種目 |
| 女 子 | 10級～6級 | （小学低学年） | ○ | 楯小太刀 |
| 7級～2級 | （小学高学年） | ○ | 楯小太刀 |
| 3級～初段 | （中学生） | ○ | 楯長剣 |
| 1級～二段 | （高校生） | ○ | 楯長剣 |
| 有級・有段 | （大学・一般） | ○ | 楯小太刀・楯長剣・両手長剣・棒杖・長槍　より一種目 |

※長槍、棒杖への出場は、有段者で所属長の許可をえた者に限る。危険行為は反則負けとする。

●**団体戦　（小学生の部・中学以上の部）**

・道場・クラブ単位で各１チームまでエントリー可。他府県も道場・クラブ単位で１チームのみ  
エントリー可。**※支部府県等混合及び、先鋒、中堅、大将の入替り不可。**

先鋒、中堅、大将は下記種目の中から種目を選択。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 先　　鋒 | 中　　堅 | 大　　将 |
| 小太刀  楯小太刀 | 長剣  両手長剣 | 楯長剣　・　二刀  　棒　・　槍 |

**【表　彰】**

基本動作、打突競技、団体戦の各部門より優勝・準優勝・３位・３位を授与。

**【試合規則】**

①協会公認の用具に限る。

②１分１本勝負で行う。延長は３０秒２回まで、トーナメント戦より無制限。

③相打ちは１回目警告、２回目で両者負け。（トーナメント戦より再試合）

④決勝戦は３分３本勝負で延長は１分で行う。

⑤上記以外は国際審判規則、全日本ルール及び大会申し合わせ事項に準ずる。

**【審判心得】**

①審判は公認審判資格の保持者に限る。

②服装は、規定のものとする。

主催者として、選手の安全には細心の注意を払いますが、万一事故が発生した場合、応急処置と病院への搬送以外は責任を負わないこととします。